

令和7年12月定例会会議録

大崎町教育委員会

○日 時 令和7年12月25日(木)
15時28分から17時05分まで

○場 所 教育長室

○出席者

教育長	穂園 正幸
教育長職務代理者	溝口 信男
教育委員	二見 いすず
教育委員	小野 まゆみ

○関係者

管理課長	相星 永悟
社会教育課長	西竹 信也
管理課庶務係長	西竹 きくみ

○議事日程

1 開会

2 前回会議録の承認

3 委員の報告

4 教育長行政報告

5 報告

報告第 55 号	臨時代理の報告（令和 7 年度一般会計補正予算（第 5 号）に係る議案に関する町長への申し出）について
報告第 56 号	就学させる学校の指定の変更について
報告第 57 号	「令和 8 年二十歳を祝う会」について
報告第 58 号	「第 21 回ソフトバレーボール大会」について
報告第 59 号	後援承諾について（福男福女）
報告第 60 号	後援承諾について（木育キャラバン）
報告第 61 号	後援承諾について（明るい選挙）

6 議事

なし

7 委員から提出された動議の討論等

8 その他

・大崎町議会 12 月定例会の一般質問について（教育委員会関係）

9 翌月の行事等

10 閉会

○会議要旨	
1	開会
教育長	ただいまから、12月定例会を始めます。
2	前回会議録の承認
教育長	異議なく承認
3	委員の報告
溝口委員	<p>12月7日土曜日に開催された「大崎町人権フェスタ2025」に出席しました。大崎町長の挨拶の後、小学校5・6年生の人権作文優秀賞2名と中学校1・2・3年生の人権標語優秀賞3名の表彰式と人権作文優秀作品の朗読がありました。朗読した大崎小5年外西晃大さんの「みんなが笑顔で過ごせるために」を題した作文は、転校先での言葉の使い方で嫌な体験をした出来事をもとに、人に思いやりのある温かい言葉を使えるようになりたい。また、持留小6年鈴木夢翔さんの「ドリー夢メーカーがたくさんいる」と題した作文朗読は、大崎中体育館であった腰塚先生の講話をもとに、家族の車いすに乗ったおじいちゃんと足を痛めているおばあちゃんがいつも病院の看護師さんや周りの人に支えられている生活を実感して、自分も誰かに支えられたり誰かを支えたりできる大人になりたいと思う。と素晴らしい内容の作文朗読がありました。</p> <p>次に講演では、PONちゃんのお愛称で親しまれる走る冒険家の岩元みささんがタイトル「わくわく生きよう！人生は冒険だ。」と題して講話がありました。岩元さんはこれまでにサハラ砂漠マラソン、北極、中東、アフリカと走って来られ、去年の11月は南極マラソンに出場され、極寒や強風などアクシデントに見舞われながら5日間154kmを走り抜かれたほうです。また、今年の7月11日から「令和の参勤交代」と題して函館市五稜郭から奥州街道・旧東海道を通り、1日30km108日間かけて鹿児島市御楼門まで2,725kmを走破されたとのことでした。</p> <p>海外や日本縦断ではすごく楽しく走ることができた。道中でたくさんの方々との出会いとふれあいの中で感じた温かさや先入観を持ってはいけないことなどエピソードを交えながらの話とともに、出会えたみなさんの支えがあったからこそ成し遂げられたと感謝されていました。岩元さんの話を聞いて、諦めな</p>

	<p>い心と挑戦を続けることの価値を学び自分たちの日常生活や将来の目標に対する新たな視点を見出す機会になった素晴らしい講話でした。</p> <p>岩元さんのエピソードの中の一つとして、南アフリカのケープタウンで現地人の男性にナイフを突きつけられてお金を要求されたそうです。岩元さんは強い恐怖を感じながらも考えて携帯の翻訳機能を使って「私は日本人です。日本人はアフリカ人のことが大好きです。私はあなたと友達になりたい。」と伝えたところ、意外な言葉に驚く相手はすぐには受け入れられない様子で、何度か言葉をやりとりするうちにナイフをおろして携帯に「s o r r y」と言われ、心が通じた瞬間だったらしいです。あとで相手に言いくめられたと感情を持たれたら困ると思い、友達になってくれたお礼として、相手の男性は本当にお金がなく困っていて、赤ちゃんのオムツが欲しいとのことで、これは「友だちになった記念だからね」と念押しして二人でオムツの買い物をして、その後仲良くお別れしたそうです。「相手を脅かして奪うのではなく、仲良くなって助け合うという関係性を地球で生きていくみんなが大切にしていけたら、世界は平和に向かっていくと信じています」と述べられていました。</p> <p>岩元さんの次の目標は来年6月に南米のペルーで開かれるアマゾンジャングルマラソンだということです。</p> <p>以上です。</p>
二見委員	<p>申し訳ありません。</p> <p>今回は特にご報告はありません。</p>
小野委員	<p>おつかれさまです。12月10日に持留小学校の3・4年生の工場見学を受けました。3・4年生の7名だったんですけれども、聞く力、見る力がとても素晴らしい施設見学でした。</p> <p>質問等もたった7人だったんですけれども、30項目くらいの質問攻めにあいましたけれども、指導が行き届いているなというのを感じました。みなさん一生懸命学ぼうとする姿勢が見られました。</p> <p>以上です。</p>

4	教育長行政報告
教育長	<p>※資料に基づき報告</p> <p>1日 朝礼</p> <p>2日 一般質問打ち合せ</p> <p>3日 第4回超議会定例会</p> <p>6日 教育行政トップリーダーセミナー（7日まで）</p> <p>8日 水俣市教委訪問</p> <p>9日 台湾 大同高中・大崎中訪問（10日まで）</p> <p>10日 第4回町議会定例会（一般質問） 東町長送別会（管理職） 大同高中懇親会</p> <p>14日 ミッションウォークinくくの松原</p> <p>16日 第4回町議会定例会（最終日）東町長送別会（議会）</p> <p>17日 鹿児島大学講義 スポ観理事会 細田先生を囲む会</p> <p>19日 東町長退任式</p> <p>22日 中野町長就任式</p> <p>23日 臨時校長研修会 課長会</p> <p>24日 鹿児島大学講義</p> <p>25日 学力アップセミナー（26日まで）</p> <p>26日 仕事納め式 管理課・社会教育課忘年会</p> <p>12月の主な行政報告は以上です。</p>
5	報告
<p>教育長</p> <p>管理課長 社会教育課長</p> <p>教育長</p> <p>管理課長 社会教育課長</p> <p>管理課長</p>	<p>報告第55号 臨時代理の報告（令和7年度一般会計補正予算（第5号）に係る議案に関する町長への申し出） について</p> <p>資料に基づき説明 資料に基づき説明</p> <p>質疑はございませんか。 質疑なしと認めます。</p> <p>報告第56号 就学させる学校の指定の変更について</p> <p>報告第57号 「令和8年度二十歳を祝う会」について</p> <p>報告第58号 「第21回ソフトバレーボール大会」について</p> <p>報告第59号 後援承諾について（福男福女）</p> <p>報告第60号 後援承諾について（木育キャラバン）</p> <p>報告第61号 後援承諾について（明るい選挙）</p>

社会教育課長	(件名) 地域学校協働教育プランの目的と位置づけ (社会教育課) (1) 具体的な内容は【教育長答弁】 (2) 児童, 保護者, 教職員からの反応【教育長答弁】 (3) 展開の目標と方向性【教育長答弁】
管理課長	(件名) 第4次教育大綱の進む方向性と第3次の評価・検証について(管理課) (1) 第4次大崎町教育大綱を踏まえた教育行政の方向性を示せ 新たな教育行政の進む方向性は【教育長答弁】 (2) 不登校児の現況とその支援状況及び対策について問う【教育長答弁】 (3) 障害児支援の現況と今後の方向性について問う(特別支援学校も含む)【教育長答弁】 (4) いじめ問題について問う【教育長答弁】 (5) 学力向上の課題についてどのように取り組んでいくのか示せ【教育長答弁】
教育長	質疑はございませんか
溝口委員	学力向上については, やはり学校の先生方の意識が大事なのではないかと思います。
二見委員	何かのアンケートで, 子どもたちがよくわかっているという認識が, 先生方と子どもたちとですごい乖離あったのでどうしてだろうと思ったところでした。そこが埋まらないと学力向上にはつながらないだろうと思ったところです。
教育長	おっしゃるとおりですね。その差をどう埋めていくかを意識してもらうことが大切だと思っております。教育委員会としても努力していこうと思っております。
9	翌月の行事等
管理課長	1月1日から1月31日までの行事を資料に基づき報告
10	閉会
教育長	以上で, 12月定例会を終了いたします。